

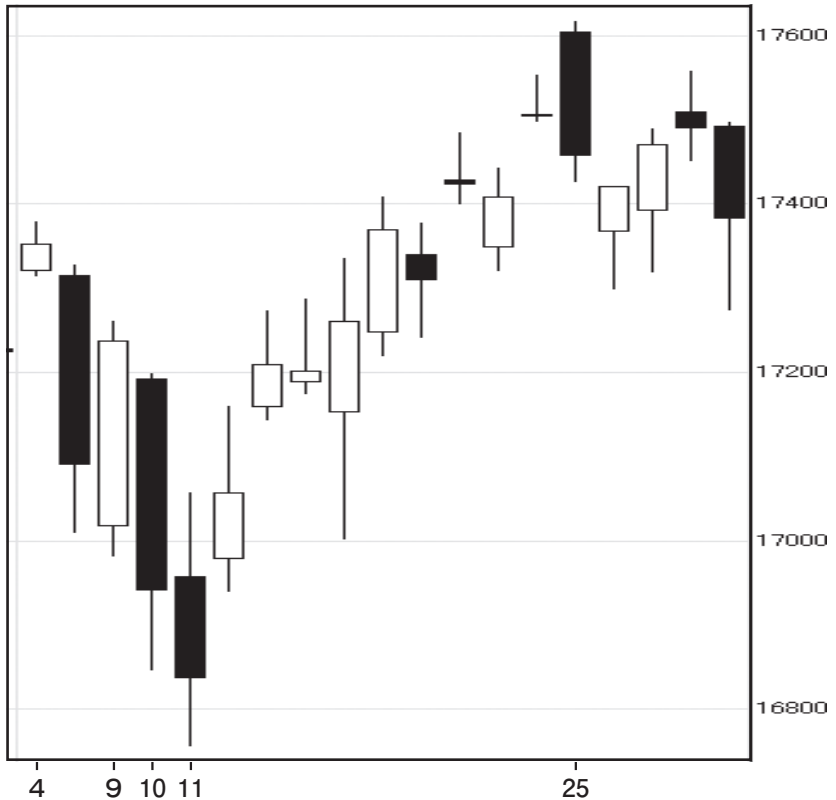
2007年1月

収支安定の鍵を握る…

# 第4のシステム始動!!



## 2007年1月の日経平均



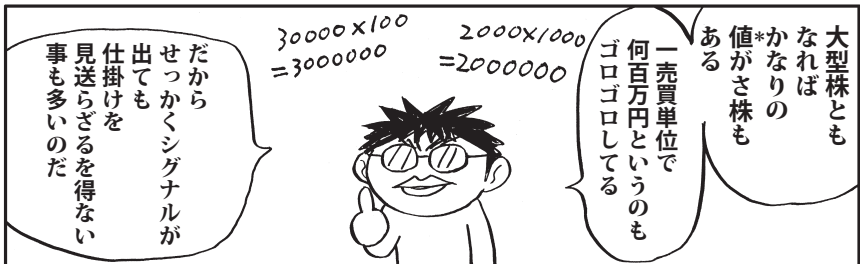
- **4日** 大発会の日経平均の終値は1万7353.67円
- **4日** 2006年末の世界の株式時価総額は前年末比20%増の50兆ドル (5900兆円)
- **9日** 米アップル、iPhoneを発表
- **10日** ブッシュ米大統領、増派と経済支援のイラク新政策発表
- **11日** ダウ平均、1万2514.98ドルで約2週間ぶりに史上最高値を更新
- **25日** 日経平均が一時1万7600円台を付け、6年半ぶりの高値



さすがに  
大型株!!  
板がブ厚い!!

スリッページの  
心配は  
ほとんど  
ない!!

株価	値段	買数
311200	3110	
200100	3100	
110000	3090	
55000	3080	
451900	3070	
	3060	11100
	3050	67800
	3040	91200
	3030	81300



\*の用語は巻末の用語解説を参照



現在のシステムごとの資金の割り当てはだいたいこうなつてる

システム3 50万	システム1 200万
システム4 100万	システム2 250万

一番儲かっているシステムに一番大きく割り当ててるしバランスはいいと思う







$\frac{1}{16} + 6,209円$   
 $\frac{1}{17} + 24,601円$   
 $\frac{1}{18} + 19,924円$   
 $\frac{1}{19} + 32,927円$   
 $\frac{1}{22} + 7,229円$   
 $\frac{1}{23} + 2,189円$   
 合計  
 +218,545円!!

どのなんもんだいいい  
 ！！！！

うるさいの!!  
 いい時は  
 みんな良くて  
 ダメな時は  
 1コか2コ  
 ダメな  
 だけなの!!

とにかく  
 なんでも  
 いいから  
 金稼げ!!

もう大丈夫  
 当分金が  
 増え続けるだろう

勉強  
 しなくちゃ  
 ならん事が  
 山のようにあるから  
 今のうちに  
 かたづけとこう

今月上旬の  
 相場の下げを取り

中旬の  
 上げを取り

まさに  
 最強

勉強〜?  
 株でダメに  
 なった時に  
 ツブシが  
 きくように?

誰が  
 ダメに  
 なるか!!  
 今月だって  
 20万越えて  
 最高益ペースだ!!

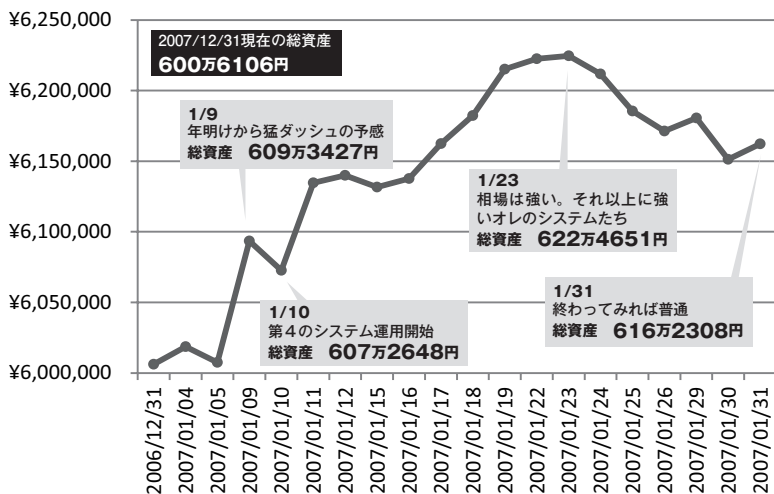
何してるのー?  
 今までの  
 シミュレーション  
 結果を  
 データベース化  
 しようと思  
 ってるね  
 そのための  
 勉強を





# 2007年1月のタクマ収支報告

(2006/12/31～2007/1/31)



※元金は450万円

今月の収支

プラス**15万6202円**

## 2月のオレは…

スーパーボウルの前夜にこれを書いている。AFCとNFC、どちらのチームが勝つかによって株価がどうなる、とかいう研究を目にしたことがある。もし本当にそこに何かの関連があったとしても、こんなメジャーな出来事ではあまりうまみがない。

もっと狭い範囲の、自分だけが知り得るような情報から株価が予想できれば未永く儲けることができる。例を挙げれば、寝癖の方向とか関節痛の具合とか化粧ののりとか吹き出物の位置とか歯磨きをペッとやったときの飛び散り具合とか。やや測定が困難だが、瞬きの回数とか中性脂肪値とかY・GTP値とかも使えるかも知れない。こういったことと株価の関係について何か発見があれば、誰にも真似できない自分だけのオリジナルシステムの完成だ。

オレの体重の減少に伴って、株式相場は上げてきた。そろそろいいところに来たのでこのあたりで体重を増やし株価を調整させよう。

## 生かすも殺すも、ご主人様のさじ加減一つ!!

金の使い方に困っている。別に儲けりすぎたわけではない。どのシステムにどのくらいの金を配分するかという話だ。

トレードで成功するためには、まず期待値がプラスになる売買ルールを発見しなければならない。それができたら、今度はマネーマネジメントだ。システムがひとつしかないときには「一回の取引でどのくらいの金をリスクに



さらすか」ということを主に考えればいい。利益率も安定度も申し分なければ大きなリスクをとってもいいが、不安定ならリスクを抑えねばならない。

システムが2つ以上になると、そこに「どのシステムにどのくらいの金を配分するか」という要素が加わる。これが難しい。基本的には「いいシステムには多くの金を」ということになる。2つぐらいなら何とかなるが、4つにもなってくると非常に悩ましい。

こつちを減らしてあつちを増やそう、などとやると、減らされたほうのシステムから文句が出る。そんなに削られたら、まともなトレードができないと。本物の相場での実績がない新システムはなるべく小さな金額から始めたいが、小さな金額では実績が作れないと詰め寄られる。完全な板挟み状態であり、国家予算を編成するかのような高い政治能力が要求される。

こうやって文科系的に解決しようとしてもさっぱりラチがあかないので、理科系的なアプローチをしよう。こういうことは、シミュレーション結果や実際の取引結果をもとに、数学的に解を求めることができるのだ。手元にある様々な文献にはそういうことが書いてある。書いてあるらしい。数式満載でまったく読み進むことができないが。

数学なんて社会に出てから何の役に立つのか、と、誰しもが学生時代に思うわけだが、この年になって数学ほど大事な学問はないと痛感する。数学的に証明されたことに対しては、反論の余地がない。例えばオレの漫画が世界一面白いと数学的に証明されれば、みんな笑うしかないのだ。数学最強だ。結局、今のところ、どこからも不満が出ないようにナアナアにシャンシャンでやっていくしかない。それでも現内閣よりはましだろう。なんちゃって。